

平成 22 年 8 月 9 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問い合わせ先 経営企画部長 鈴木 文彦
電話番号 03-5730-2480

**アルファジェンとアンジェス MG が共同研究基本合意
新しい核酸医薬 siRNA の開発を目指す**

当社は、この度、株式会社アルファジェンとの間で、アルファジェンが長年にわたり研究を重ねデータを蓄積してきた siRNA 技術を活用して新しい核酸医薬である siRNA を基盤とした医薬品の創生を目指し、共同研究基本合意にいたしましたのでお知らせいたします。

当社は、遺伝子治療薬や核酸医薬に代表される遺伝子医薬の開発と実用化を目指し、日米欧にて開発を進めてきました。核酸医薬 NF-κB デコイオリゴに関しては、アトピー性皮膚炎を対象疾患として国内第Ⅱ相臨床試験を終了し、欧米開発も含めたグローバル開発の可能性も視野に入れて検討中です。また、NF-κB デコイオリゴを用いて、血管再狭窄を予防する目的で新世代の薬剤塗布型 PTA バルーンカテーテルの開発を進めております。

siRNA 関連技術は、基礎研究や創薬のための重要な基盤技術として脚光を浴び、遺伝子の機能解明や生物機能を遺伝子レベルで解析する有用な手段であり、また、siRNA が特異的に遺伝子発現を抑制することから、そのものが創薬の有力な対象となることが判明してきました。そのような状況の中で、アルファジェンは、siRNA の遺伝子特異的配列の有効な選択法を開拓し、また、siRNA の創薬を目指して豊富な経験則を蓄積してきました。特に、RNA と DNA からなるキメラ siRNA は創薬の有用な基盤技術になるものと期待されます。

当社は、昨今の核酸医薬領域における急速な研究開発の進展を踏まえ、アルファジェンの実績と経験則を高く評価し、戦略的な共同研究基本合意によって従来当社が育んできた核酸医薬 NF-κB デコイオリゴに加え、新しい siRNA 医薬品のシーズを発掘、展開することによって循環器領域、がん領域および感染症領域において画期的な新薬の創生を目指したいと考えております。

尚、本件による本年度業績への影響はありません。

【ご参考】

会社概要

社名： 株式会社アルファジェン
本社： 東京都千代田区紀尾井町 3-29
代表者： 代表取締役社長 平井 昭光
設立： 2004年2月27日
資本金： 1000万円
事業内容： 創薬の研究・開発

－ 用語の解説 －

1. siRNA(RNAi)

2本鎖のRNAを細胞の中に入れると、その配列に相同な細胞の転写産物(mRNA)が分解され、遺伝子発現を抑える現象をRNA干渉(RNAi: RNA interference)といいますが、特に、21-23塩基対から成る低分子二本鎖RNA (small interfering RNA: siRNA)が哺乳動物の細胞内でも配列特異的に遺伝子の発現抑制を起すことがわかってきました。さらに最近の研究において、合成のsiRNAがヒトの細胞においてRNA干渉を引き起こすことが示され、siRNAを用いたRNA干渉は遺伝子をノックダウンする方法として医薬品分野への応用が期待されております。

以上